

会 議 録		令和4年7月4日作成	令和8年3月末日廃棄
会議名	京都府上京警察署協議会（令和4年度第1回）		
開催日	令和4年6月21日（火曜日）		
時 間	午後2時から午後3時45分までの間（105分）		
場 所	京都府上京警察署講堂		
出席者	大橋会長、北川副会長、伊藤委員、朝日委員、山田委員、長谷川委員、岡本委員、山内委員 （欠席 ハッカライネン委員） 計8人		
	署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、交通課長、警備課長、広聴相談係長 計10人		
諮 問 事 項	1 令和3年中の犯罪発生状況について 2 令和3年中の交通事故発生状況について		
会 議 内 容	1 署長挨拶 司会 副署長 2 会長挨拶 3 協議 司会 会長 (1) 諮問事項説明 令和3年中の犯罪発生状況について～生活安全課長 【委員】自転車の盗難被害が多いと感じた。 【警察】学生が自転車に鍵を掛けずに止めて、盗られることが多い。 【委員】上京区内は学生さんが多く、学生マンションでは無施錠の自転車が 多く、自転車を盗った人も足代わりに使い、乗り捨てもあると思う。 【警察】自転車盗の抑止については、挙署一体となって警戒活動に取り組ん でいる。交番員は、通常バイクで警らをしており、他にも工夫した警 戒をするよう指導している。さらに、ナッジ理論を期待して、犯罪抑 止のためのプレート等も「防犯カメラ作動中」ではなく、「あなたの 隣に不審者はいませんか」等と掲示を行い、防犯効果を狙った犯罪抑 止対策を考えている。 【委員】自転車の盗難が増えているのは、鍵を掛けない点であり、自己責任 もあると思う。ツーロックなしではだめだと思う。		

会 議
内 容

また、駐車場などには防犯カメラを設置するのがいいと思う。「鍵を掛けてください。」だけでなく「防犯カメラの設置を。」と呼び掛けることも大切だ。

防犯カメラを設置することにより、プライバシーの侵害だという意見もあるが、何処に防犯カメラが設置されているかが分かれば犯罪抑止にもなるし、カメラ映像の追跡により犯人を見つけることもできる。

【委員】行政（京都市）の町内会等に対するカメラ設置の補助に関しては、厳しい財政から、補助率が下がっている。要望があれば、区役所に上げてほしい。

【委員】公園に設置している防犯カメラに関して「監視カメラではないか。」と言われることもあるが、監視カメラではなく「防犯カメラですよ。」と説明すると理解してもらえる。

【委員】私の町内では防犯カメラの2台は補助金を利用、9台は設置者の負担金で設置し、維持費は個人負担をしている。

個人で購入していかないと、防衛することができない。また、事故が起こった時に、事故の状況を把握してもらうためにも防犯カメラは必要である。

【委員】以前に、防犯カメラに犯人が映っているかもしれないので、映像を見せてほしいと警察官に言われ、見せたところ、結果報告がなく不安に思った。一言「安心してください。」などと言ってほしい。

【警察】協力をさせていただいた方には、何らかの回答が必要であると考えており、今後、適切に対応していく。

【委員】京都市の防犯カメラ設置のための予算は、財政難により減額となった。ゼロではないので、要望の声をいただきたい。防犯カメラ自体の値段も下がっている。

【委員】防犯カメラの性能も上がり、夜間でも赤外線カメラであれば、きれいに録画されている。

【委員】昨年、特殊詐欺が13件も発生しているのを今回初めて知った。犯人は捕まっているのか。

【警察】特殊詐欺事件の受け子などの犯人はほぼ逮捕している。上層部については、今のところ逮捕までには至っていない。

【委員】フィッシング詐欺やネット詐欺は、何処に相談したらよいのか。

【警察】ネット詐欺等は、まず警察署の相談係で対応し、必要に応じて、生活安全課、刑事課が捜査する。

【委員】高齢者が録音機能付き電話を使うのは無理ではないか。

【警察】介護施設業者の協力を得て、在宅介護の機会を通じての草の根運動的な活動で周知を図っていく。

会 議
内 容

【委員】上京区では、町内会の役員をする人が年々減少するほど、高齢化が進んでいる。外に出ない高齢者は、啓発資料の字が細かすぎると読まない。高齢者向けに大きな文字で読みやすい紙面にしてもらいたい。

【警察】御意見のとおり、住民目線に立った啓発資料を作成するのは大切である。字が大きな啓発資料も交番速報等で作成していきたい。

【委員】市民しんぶんも、文字を絵に変更したり、イメージし易いようにしている。

【委員】上京では難しいと思うが、郡部では集会などに出て来られない高齢者の方に対し、郵便局員が同方に訪問する時に、啓発活動も一緒にしてもらっているなどと聞いたことがある。

【警察】通常の警察活動はもとより、ステーション活動、地元活動、コミュニティ、一日に数十件訪問されているデイケアの方などに協力してもらおうなど色々な取組方法はあると思う。知恵を出し合って取り組んでいきたい。

(2) 諮問事項説明

令和3年中の交通事故発生状況について～交通課長

【委員】子どもの交通教室に参加しており、子どもは、交通教室をすると交通ルールをしっかりと守ってくれる。しかし、普段、親の方が反対車線を走ったりと交通ルールを守っていないことが多い。そこで、子どもの交通教室の時に、親も参加した方がいいと思う。

【委員】車を運転して左折するとき自転車がいきなり突っ込んでくるので怖い。また、上京区は、住宅街での一方通行の標識が分かりにくい。

【警察】よく利用される道路等においては、道路標識や標示をよく観察してルールを守っていただきたい。

上京区は、旧来の町並みのため、細街路が多く、交通環境的には自転車は走りにくいかもしれない。

【委員】若い世代は、運転免許を取るときに交通法規を学び、子どもは交通教室で交通ルールを学ぶが、交通ルールを学ぶ機会が少ない高齢者の方のマナーが悪い。信号機がない場所でも平気で道路を横断する。

これからも、高齢者に対する交通教室に取り組んでほしい。

【委員】朝や夕方にデイケアサービスの車を見ることが多い。通りに大きな車を駐車しており、必要性は理解しているが、マナーが悪い。

【警察】駐車許可は出しているが、マナーが悪い点については、許可証交付の際に指導していく。

4 事務連絡

令和4年度第2回上京警察署協議会は、コロナ禍の情勢に応じ、令和4年9月中旬から下旬にかけて開催予定である。

会 議
内 容

以上

第1回京都府上京警察署協議会の開催状況

